

# ドル円は 107 円を挟んで底堅く推移

## GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 内田 稔

栗田 大地

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 2 年(2020 年)6 月 29 日

### 前営業日の市況

東京市場のドル円は 107.16 で寄り付いた後、日経平均株価が堅調に推移する中、概ね同水準で推移した。欧州時間に入ると、新型コロナウイルスの第 2 波に対する警戒感が強まる中、ドル円は一時安値 106.80 まで下押す場面がみられたが、その後反発。米国時間に入り、コロナ感染者の急増を受け、テキサス州やフロリダ州が飲食店の営業規制強化を発表する中、米株価が下げ幅を拡大し、かえってリスク回避的なドル買いが優勢となった格好だ。この為、ドル円も上伸し、高値 107.36 まで上昇したが、終盤にかけては動意に乏しくなり、結局 107.20 で引けている。(栗田)

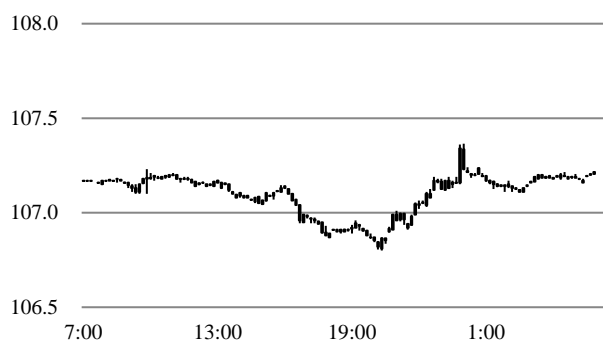
### 本日のポイント

新型コロナウイルスを巡っては、米国で早くも第 2 波到来が警戒されつつあるが、世界の感染者数の増勢は衰えておらず、第 1 波の終息すら依然みえていない。この為、市場はリスク回避的となりやすく、リスク回避の円買いと有事のドル買いの綱引きとなりそうだ。もっとも、ドル資金のひっ迫感は強くなく、米国の長期金利も 5/22 以来の水準まで低下する場面がみられている。これが一段と低下するなら、ドルは少なくとも G10 通貨の内、経常黒字国かつ非資源国通貨である JPY、CHF、EUR、SEK に対しては軟化する可能性が高く、ドル円も緩むと予想する。(内田)

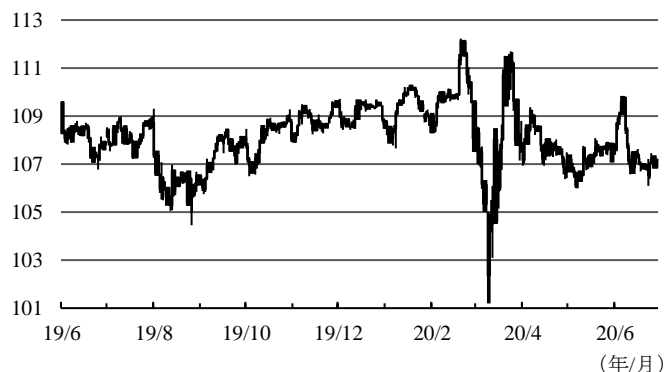
### 本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
106.60~107.60	1.1160~1.1260	119.50~120.70

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

## 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	107.16	107.36	106.80	107.20
EUR/USD	1.1219	1.1239	1.1196	1.1218
EUR/JPY	120.21	120.37	119.83	120.32
GBP/USD	1.2421	1.2436	1.2314	1.2338

	終値	(前日比)
日経平均	22,512.08	+ 252.29
ユーロストック 50	3,204.17	- 14.74
FTSE100	6,159.30	+ 12.16
ダウ工業	25,015.55	- 730.05
ナスダック	9,757.22	- 259.78
上海総合指数	休場	-
CRB 商品指数	134.41	- 0.96
WTI 原油先物	38.49	- 0.23
金先物	1,780.30	+ 9.70
VIX 指数	34.73	+ 2.51

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.118 %	0.006 %	0.012 %	-0.003 %
独国債	-0.702 %	-0.012 %	-0.482 %	-0.014 %
米国債	0.167 %	-0.021 %	0.642 %	-0.044 %
英国債	-0.070 %	0.006 %	0.172 %	0.018 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.038 %	+ 0.004
ユーロ円金利先物	100.010 p	+ 0.000 p
円-LIBOR6 ヶ月	-0.01250 %	- 0.00100 %
円 TIBOR6 ヶ月	0.12636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.08 %	+ 0.00 %
米国 TB3 ヶ月	0.1369 %	+ 0.0000 %
USD-LIBOR6 ヶ月	0.36138 %	- 0.00325 %
EURIBOR6 ヶ月	-0.28300 %	- 0.01500 %
GBP-LIBOR6 ヶ月	0.29013 %	- 0.00812 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 6月25日

※OPEN は日本時間午前9時、CLOSE は日本時間翌日午前7時。(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

## 前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	CPI(都区部、前年比、6月)	0.3%	0.3%
8:30	日	CPI(都区部、除生鮮、前年比、6月)	0.2%	0.2%
8:30	日	CPI(都区部、除生鮮エネ、前年比、6月)	0.4%	0.4%
17:00	ユ	マネーサプライ M3(季調、前年比、5月)	8.7%	8.9%
21:30	米	個人所得(前月比、5月)	▲6.0%	▲4.2%
21:30	米	個人支出(前月比、5月)	9.3%	8.2%
23:00	米	ミシガン大消費者マインド(6月)	79.2	78.1

時刻	地域	イベント
	中	休場
		ASEAN 首脳会議

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

## 本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
18:00	ユ	欧州委員会景況指数(6月)	80.0	67.5
21:00	独	CPI(前年比、6月速報)	0.6%	0.6%

時刻	地域	イベント
18:30	英	ベイリー-BOE 総裁講演
21:00	ユ	アイルランド中銀マクルーフ総裁講演
0:00	米	サンフランシスコ連銀デーリー総裁討論会参加
4:00	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁講演
4:00		IMF ゲオルギエバ専務理事講演

## 照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 内田 稔

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bankは、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。